

二くだまつ二

社協

二だより二



東日本大震災

今こそみんなで
力を合わせよう



•	目次 (主な内容)	•
平成23年度事業計画・予算	···	2・3P
お知らせ	···	4・5P
地域福祉活動計画	···	6P
善意の花束	···	7・8P
•		

3月11日、三陸沖を震源に国内観測史上最大のM9.0の地震が発生しました。津波などにより広範囲で甚大な被害が出ております。被災されました皆さんにこころからお見舞い申し上げます。

3月末まで被災者支援ということで支援物資を募集しましたところ多くの物資が届けられました。ご協力ありがとうございました。現在は、支援物資の受付はしておりませんが、義援金につきましては、引き続き9月末まで受付けておりますので、ご支援ご協力をお願い申し上げます。

～ふれあいで 笑顔あふれる 福祉のまち～

だれもが安心して暮らせる 福祉のまちづくりをめざして!!

事業計画と予算

平成23年度

急速な少子高齢化の進行、家族形態や地域社会のあり様、社会経済状況など、地域社会や社会福祉を取り巻く環境が大きく変化する中、国においては、「最小不幸社会の実現」に向け、永続的な社会保障制度の確立をめざした改革に着手しようとしているところです。

こうした中、社会福祉協議会は、地域社会の推進役として、ボランティア、保健、医療、福祉、教育、労働、法曹等の関係機関・団体との連携・協働のもと、住民相互のつながりの再構築による地域住民の支えあう体制づくりを総合的かつ計画的に推進し、社会福祉協議会の使命と役割を果たすことが期待されているところです。

このような情勢の中、下松市社会福祉協議会は、市民の福祉活動への一層の参加を促進するとともに幅広い関係機関・団体・施設等との連携による、「住み慣れた地域で、だれもが、安心して、豊かに、暮らし続けることができるまちづくり」をめざして、地域福祉の積極的な推進に努めてまいりますので、社協事業への積極的なご参加と温かいご支援を賜りますようよろしくお願ひいたします。

主な事業

1 社協経営の基盤強化

- ① 組織・財政基盤の充実強化
- ② 経営の透明性及び情報の公開
- ③ 福祉関係機関・団体・施設等との連携強化
- ④ 役員・評議員改選

2 地域福祉活動の推進

- ① 福祉の輪づくり運動の展開
- ② 地区社協の育成・活動支援
- ③ 総合相談事業の実施
- ④ ふれあい食事サービスの実施
- ⑤ 敬老行事の実施と援助
- ⑥ 地域福祉権利擁護事業の推進
- ⑦ 福祉号運行事業
- ⑧ 全国障害者スポーツ大会への支援協力
- ⑨ 地域福祉活動計画の策定

3 在宅福祉サービス事業の促進

- ① 在宅生活支援事業（家事援助等）
- ② 給食サービス事業
- ③ 寝具乾燥サービス事業
- ④ 高齢者生きがい活動支援通所事業
- ⑤ 助け合いサービス事業（会員制）

4 居宅介護事業の充実

- ① 居宅介護支援事業（ケアプラン作成）
- ② 訪問介護事業（身体介護・生活援助等）
- ③ 障害福祉サービス事業
- ④ 提供サービスの質の向上及び利用促進

5 ボランティア活動の進展

- ① ボランティアの育成
- ② ジュニアボランティア養成事業
- ③ 活動に関する相談・コーディネート
- ④ 他分野ボランティアとの連携



6 福祉教育と広報啓発活動の推進

- ① 福祉体験学習等各種講座の開催
- ② 小・中学校等との連携による福祉教育の推進
- ③ 社会福祉振興大会の開催（11月25日）
- ④ 社協広報誌の発行（年4回）

7 福祉資金等の貸付

- ① 各種福祉資金の貸付（窓口）業務
- ② 援護資金等の貸付・償還業務

8 援護活動の推進

- ① 福祉団体の育成・援助
- ② 障害児・者等への援護
- ③ 母子家庭児童・災害家庭・低所得世帯への援助

～福祉の輪 広がる街に 明るい未来～

赤い羽根共同募金は住民福祉活動を支援します

福祉活動支援事業助成のご報告

山口県共同募金会下松支会では、市民の皆さんに行っている、住民福祉活動を財源面で支援するため、22年度に皆さんからご協力いただいた共同募金で23年度に行う事業を対象に、11月1日号の社協だよりで公募しました。

そこで、申請のあった1団体について、3月2日に共同募金の配分委員会を開催し、次のとおり承認されましたので、ご報告いたします。



申請団体名	申請事業名	事業内容	助成額
下松点訳・音訳友の会	活字図書のテキストデイジー作成事業	<p>下松点訳・音訳友の会では、視覚障害者の福祉向上のために点訳・音訳・拡大文字による情報の提供、スポーツ支援等の活動をしている。</p> <p>現在、録音図書は、カセットテープからCDへのデジタル化が進んできている。</p> <p>下松点訳・音訳友の会でも活字図書のテキストのデータ化の活動を開始したが、活動のための資機材がそろってなく、作業効率も悪い状態で活動をしている。</p> <p>そこでテキストのデータ化のための活動資材を整備して、この活動の作業効率アップを行うことにより、視覚障害者の福祉向上につなげる。</p>	18万円

赤十字活動資金へのご協力をお願いします

そこに、守りたい命がある

赤十字では、人道・博愛の理念のもとに、人々の生命と健康を守るために、災害救護活動をはじめ発展途上国の開発支援など、いのちと尊厳を守る活動を世界で、そして日本で幅広い活動を行っています。

赤十字がこうした活動を行うための資金は、皆様から寄せられる善意が大きな支えとなっています。経済状況の厳しい折ですが、本年度も皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

《平成23年度赤十字社資募集目標額》

(単位:千円)

一般社資	法人社資	合計
7,583	648	8,231



《平成22年度赤十字社資募集実績額》

(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

一般社資			法人社資			合計		
目標額 千円	実績額 円	達成率 %	目標額 千円	実績額 円	達成率 %	目標額 千円	実績額 円	達成率 %
7,802	7,592,000	97.3	633	691,500	109.2	8,435	8,283,500	98.2

お寄せいただきました平成22年度赤十字社資は、日本赤十字社山口県支部へ全額送金いたしました。皆様のご支援、ご協力ありがとうございました。

～5月は赤十字社員増強運動月間です～

多くの参加者で大変好評でした

「知っておきたい福祉のこと講座」 ～今私たちに必要なことは?～

本会では、ともに生きともに暮らす“くだまつ”について、参加者の方々にくだまつの福祉のことについて考えてもらい福祉について関心を持ってもらうことを目的に講座を開催しました。

2月19日から毎週土曜日に3回連続講座の「くだまつ福祉セミナー「知っておきたい福祉のこと講座」を、下松福祉センターにおきまして開催しました。

講座には、毎回定員を超える30人以上の方々が参加して大変好評のうちに終了しました。

ふれあいネットワーク

〈第1回〉2月19日



だれもが安心して暮らせる福祉のまちとは
～地域福祉のイロハ～

講師:小林 武生
(徳山大学福祉情報学部 准教授)

〈第2回〉2月26日



〈第3回〉3月5日



身近な防災について考える

～防府豪雨災害から見えるもの～

講師:山崎 隆弘
(NPO法人ぼうぼうネット 事務局長)

子どものサインを見逃さない

～児童相談の現状と対応～

講師:堀江 秀紀
(臨床心理士)

～さしのべる あなたの勇気と 真心を～

みんなで築こう「地域福祉」

下松市地域福祉活動計画策定スタート

下松市社会福祉協議会では、平成24年度から平成28年度（5か年計画）までの社協の活動の指針となる活動計画を今年度作成します。

4月28日に第1回目の下松市地域福祉活動計画策定委員会を開催し、活動計画策定に向けてスタートしました。



ところで……地域福祉活動計画って何だろう？

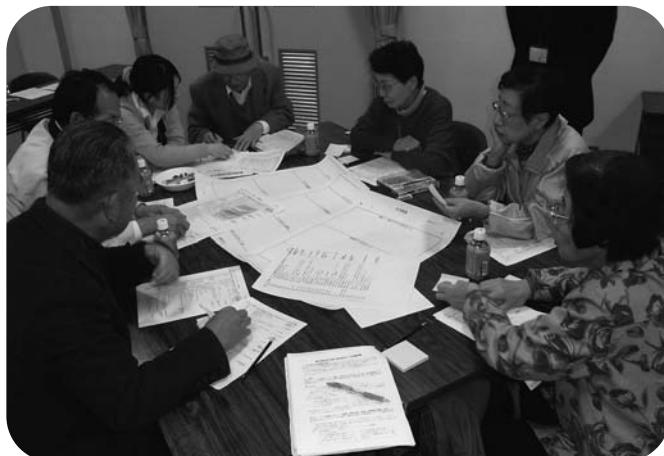
地域福祉活動計画とは、その地域に暮らす人たち1人ひとりが、地域社会を担う一員として、健やかで安心した生活を営むことができる“ふくしのまちづくり”をすすめるために、地域の方々をはじめ、社会福祉に関する活動や事業を行う人などが相互協力してみんなで作る、民間の活動及び行動計画です。

アンケート実施の協力について

地域の皆様の日常生活や地域のことなどをお聞きし、より実情に沿った計画にするために、6月中にアンケートを実施いたします。

下松市内の20歳以上の方を無作為で1000名抽出させていただき、ご提出いただいたものを集計・分析し、その結果を活動計画に反映させていきたいと思います。

つきましては、アンケートにご協力いただきますよう皆様のご協力をお願いいたします。



皆様の貴重な意見を参考にさせていただき、計画策定を進めてまいります。

～ふれあいが 幸せまねく 福祉のまち～

美里町	潮音町	潮音町	西豊井	大手町	琴平町	香典返し	社会福祉事業のためと、市民のみなさんから、 の善意が寄せられました。ここに厚くお礼申し 上げます。
児玉 敏雄様 御尊父頼雄様	末光 嘉子様 御主人郷行様	川本 浩様	親族御一同様	黒澤 泰生様 御尊父 勝様	北山 英広様 御主人正一様	十五万円	平成22年12月21日～平成23年4月21日 (順不同)
三千万円	十万円	十万円	十万円	十万円	東 和	十萬円	
生野屋	未武下	潮音町	生野屋	西豊井	切 山	美里町	
田村 幸子様 御主人昭二様	田中 絹枝様 御尊父西山義平様	木戸アサ子様 御主人貞義様	躡 澄子様 御主人祐策様	野村 律子様 御主人忠夫様	金山 明生様 御主人正剛様	廣中 英昭様 御母堂ソデ子様	社会福祉事業のためと、市民のみなさんから、 の善意が寄せられました。ここに厚くお礼申し 上げます。
五万円	十万円	五万円	五万円	五万円	七万円	十万円	（順不同）

匿名様

五万円

五万円

一般寄附

下松老人福祉会館

「玉鶴」においてください

60歳以上の市民の皆さんがあつたが教養、学習、
出会い、ふれあいの場として、広くご利用
できます。

開館日 月曜日～土曜日 9:00～16:00
(但し、祝日年末年始は休み)

《老人大学講座》

毎月第2水曜日 10:00～11:30

《芸能の日》

毎月第3水曜日

6月の芸能の日(6月15日 水曜日)は、下松市ボランティア連絡会第3部会の皆さんによる「玉鶴ふれあい芸能ショー」です

「玉鶴」へは福祉バスのご利用を

遠方のみなさんのために送迎バスを運行しています。

花岡、生野屋、久保、山田、来巻方面 毎週水曜日

深浦方面 第2、第4火曜日

TEL 43-8486

～社協だよりに関するご意見・ご要望・情報をお待ちしております(TEL41-2242)～

累計	未武まつり実行委員会様	南花岡 武田 國彦様	株式会社オーパス様 四十万円
累計	二万八千七百七円	十九万四千七十円	三百六万七千四百五円
累計	八千二百円	九百九十二円	七百二十九万六千円
累計	十一万一千八百二円	一千一千七百六十八円	一萬一千七百六十八円

累 計
一千三百七十九万六千四百十八円

日立製作所労働組合笠戸支部様
二十一万二千六十五円

累 計
匿 名
匿 名
匿 名
匿 名
匿 名
日本ボーリスカウト下松第五團
桜桜フェスタバザー売上一部
たんぽぽの会様
同様
花まつり茶会チャリティ収益
累 計
十五万円
五千円
八万円
五千円
七万円
五千円
七万円
五万円
一万円
五千円
五万円
一千百二十三円
三千九百三十円
野村 典弘様
家重様
西豊井

累 計
山口県東部ヤクルト販売株式会社様
浅海畳材株式会社内
三万二千円
三万円
三万九百円
三万二千円
三万円
一萬円

指定寄附

「小さな親切」善行者を推せんしよう

★推せんのお願い

善行者の方を見つけられたときは**いつ・どこで・だれが(個人又は団体)・何をされたか**を、推せんカードまたは、ハガキに記入して、下松支部までお知らせください。伝達式で表彰して、その行為を皆様とともに賞賛します。

★推せん先 〒744-0022 下松市大字末武下617番地2
下松市社会福祉協議会内
「小さな親切」運動下松支部
TEL41-2242

株式会社 北斗工事様
一万三千九百五十二円

お菓子
使用済み切手
リングプル

1 21 14
件 件 件

一般寄附

交通遺児基金

**STT (Sound Table Tennis)
ボランティア募集!**

下松視覚障害者協会のメンバーが、定期的に「ほのぼの苑」に集まって、STT(音の卓球)の練習を行っています。

現在、その活動のお手伝いをしていただける方を募集しています。

時 間 毎週火曜日 午後7時~9時

場 所 ほのぼの苑 下松市東柳1-6-8
(ハローワーク隣)

内 容 STTの審判その他
(ルールは簡単です)

人 数 男性 2名程度

《連絡先》

下松市社会福祉協議会 TEL41-2242
下松視覚障害者協会 山本 TEL43-2662

～訂正とお詫び～

前号の2月1日号に誤りがありました。
ここに訂正してお詫び申し上げます。

・7ページ 山口県総合社会福祉大会
山口県身体障害者団体連合会長表彰
模範障害者表彰

(誤) 松 村 圭三郎 → (正) 松 原 圭三郎